

事業計画書様式2-(1)

横浜市東永谷地区センター 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成24年 1月31日			
団体名	港南区区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成 7年 4月 1日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX 番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31	昭和55年 3月25日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12	平成 9年 6月 8日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612	平成14年 2月 9日	
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3	平成12年 4月28日	
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南 4-16-1	平成22年11月 1日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4	昭和54年 9月22日	
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町346-2	平成 2年 4月25日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14	平成 3年 4月27日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1	平成 4年 4月18日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1	平成10年 4月25日	

1 港南区区民利用施設協会に関すること

(ア)港南区区民利用施設協会の経営方針について

(イ)港南区区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア)港南区区民利用施設協会の経営方針について

港南区区民利用施設協会は、地区センター3館、コミュニティハウス6館及びスポーツ会館の合計10施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。

当協会は、

「つどい、ふれあい、にぎわう」

「地域とともに育ち、育てあう」

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようにします。これにより住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが充実されることを目指して、地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局がもつ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で「お客様へのサービス提供」との理念を徹底し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が、一元的に行うことによるスケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ)港南区区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、現在次の10館の運営管理を事務局含めて94人で行っています。この間、地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成22年度の利用実績は472,336人(平成21年度443,293人)となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の参加延べ人数(人)
港南地区センター	100,722	34	2,402
東永谷地区センター	95,543	29	3,515
野庭地区センター	96,044	29	2,482
桜道コミュニティハウス	35,014	14	710
日野南コミュニティハウス	7,540	9	478
下野庭スポーツ会館	12,627	11	330
野庭すずかけコミュニティハウス	34,064	11	355
上永谷コミュニティハウス	22,581	12	428
日限山コミュニティハウス	34,688	10	714
港南台コミュニティハウス	33,513	11	540
合同事業			42
合計	472,336	170	11,996

●日野南コミュニティハウスは、平成22年11月1日オープンのため、5か月間の利用人数

(ウ) 港南区区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- 1 利用者の増加
 - 2 利用者の情報入手機会の拡大
 - 3 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。

- ① 地区センターホームページの活用
- ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
- ③ 『地区センターだより』の発行
- ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
- ⑤ 広報こうなん区版の活用
- ⑥ 港南区ホームページの活用
- ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
- ⑧ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
- ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載
- ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

事業計画書様式2-(3)

2 東永谷地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 東永谷地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 港南区区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

(ア) 東永谷地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含み、10施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えた役割の向上を図っています。

今後とも東永谷地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

(イ) 港南区区民利用施設協会における地区センター管理運営の位置づけについて

区の区政運営方針の基本目標である、「地域力と地域支援でつくる誰もが安心して暮らせるまち」を推進するため、区・区民活動支援センターとの連携、近隣の商店街及び小・中・高校との連携、区民の主体的な活動支援等により、地域力のアップに積極的に取り組みます。

これまでの地区センター運営において積み重ねたノウハウ及び連携・信頼関係を生かして、住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが醸成される地域に密着した施設運営を目指します。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

港南区は、起伏の多い地形で、道路、交通の主要幹線はほぼ整備されているものの、高齢者、子育て中の家族にとっては、移動に困難性を伴う地域が多く存在します。人口構成(H21年3月)は、全市のほぼ中間ゾーンに位置していますが、昼夜間人口比率は、18区中14位と低く、区外への通勤・通学者が多くなっています。人口増加は、平成2年以後沈静化しているが、世帯数が年々増加し、65歳以上の割合も多く18区中7番目の高さであり、核家族化が見られる。区域は商業地と住宅地でバランスがとれています。

平成21年度港南区区民満足度調査では『日常生活の満足度』において前回(平成19年度)の調査結果と比較すると「区民利用施設の整備・充実」では<<満足>>が5ポイント程度前回より増加しています。

地区センターは、地域の多様な個人やグループが、各人のライフステージにおいて、学習、文化・芸術、レクリエーション・スポーツなどへの欲求実現のために、身近な場所で気軽に活用することにより、満足と成長の場を提供するものとして、地域コミュニティの醸成に貢献しています。

これらのことから、運営については、地域コミュニティ、ふるさと意識の更なる充実・地域課題の解決に向けて、活動等の場と機会を提供し、当協会が運営する各施設間の連携により地区センターの機能強化及びサービスの向上に努めています。

事業計画書様式2-(4)

3 東永谷地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

東永谷地区センターは、小さな商店街と隣接し、近隣の地域は一戸建ての住宅が多い。近年、社宅等が集合住宅などにも転換されており、育児期の若い世代の住居も着実に増えている。また、周囲には、小・中・高校があり他の地区センターと比べて児童生徒の利用が多い。

このような地域特性により、東永谷地区センターの利用状況には次のような特徴が見られる。

- ①午前中は高齢者と育児中の若い世代が、多く利用している。
- ②午後は近隣の小中学生を中心に、児童・生徒の利用が殊のほか多い。
- ③夜間帯は、当センターが坂上に建っていることから交通手段が少なく、近隣の団体に限られた利用となっている。

これらの地域の特徴を念頭に利用者のニーズを把握し、施設の自主事業を中心とした、利用者や稼働率に偏りのない事業計画を進め、施設の管理・運営に反映させていきます。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

ニーズ及び意見・要望については、受付での予約・相談の際のほか ①センター委員会 ②利用者会議 ③自主事業参加者 ④近隣地区に居住するスタッフから吸収しており、子供から高齢者まで多くの方々からのニーズ、要望を反映した事業計画や自主事業を行います。特に、全体の利用状況を踏まえ、自主事業後のアンケート集計内容を参考に、利用者の意見・要望をできる限り活かせる事業を企画・実施してまいります。また、地域や地域住民から当館に寄せられる施設の管理運営上の要望についても積極的に対応してまいります。

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

利用対象圏にある小学校、中学校、高校とは、日頃の情報交換及び緊急事態の対処について、体制ができています。(各代表ともセンター委員会委員)

小学校	小学生向け事業等は、ちらしを学校に届け広報のご協力を願っている。 夏休みなど、自主事業参加を積極的にお知らせ・お奨めしている。
中学校	年間予定表及び生徒指導専任との密接な連携での健全育成の一助を行う。
高校	地区センター祭りへの出演、駐車場の協力、南高校の協力による事業等。

併設のケアプラザとは、定期的な連絡会議を設け、運営上の打合せ、お互いの事業の情報交換を行っており、相互の案内などの対応ができるようにしています。

また、事業面での連携では①施設及び備品の使用 ②ノウハウの共有 ③地区センターの福祉分野のメニュー(障害者、高齢者、育児支援等)の講師依頼 ④地区センターまつり(ふれあいまつり)の共催等で協力しています。

行政との連携では、港南区役所福祉保健センターで行っている区民へのサービス『ハチ駆除機器』の貸し出しを地域の方の利便性を図るため、地区センター窓口で行います。

事業計画書様式2-(5)

4 東永谷地区センターでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限り弾力的な運用、サービス向上を図ります。

また、利用の制限については、必要最小限にとどめます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービス向上に努めます。

利用方法
①利用者相互に支障のない場合の2分割利用(和室)
②和室への座椅子の常備・増設
③ロビーの長椅子設置場所ほか、一定の場所での軽飲食が可能
④当日施設が空いている場合、その基本的位置づけを踏まえ、有料を前提に弾力的な運用を行う
⑤パソコン利用団体のためのインターネット環境の充実
予約申込
①予約開始日を2ヶ月前(夜間は6ヶ月前)とする。
②電話予約は改めて本予約に来館されることを条件に受け付ける
予約情報(空き室情報)
①受付カウンター内壁の利用申込状況ボードにマグネットで色別表示をし、見やすくしている。
②横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報を随時改訂し、インターネット利用者の利便性を図っている。
その他
①自主事業から生まれたグループに一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図る。 (利用率、料金収入の増加及び休日・夜間利用率の増加に繋がることを期待。)
②東永谷地区センター公式HP毎月の自主事業講座のご案内、お知らせ、サークル紹介など様々な情報を掲載している。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー、講座内容、活動グループなど ③講師、指導者紹介 などがあ、相談内容に応じて、横浜市、港南区役所(生涯学習支援センター)、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整、活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で情報の提供と支援をします。

事業計画書様式2-(6)

5 自主事業計画

(ア)自主事業計画の考え方

(イ)自主事業の構成

ニーズを踏まえて、地域の交流を促進し、地域活力の強化に貢献する、参加し易い魅力のある事業を計画していきます。

(ア)自主事業計画の考え方

自主事業については、企画段階において地域及び利用者のニーズを事業後のアンケートなどにより適切に反映すると同時に、館としても地域に対する提案力を高めていくことが必要であると考えています。

また、実施に際しては、

- ◆地域の様々なリーダーを講師、指導者として活用します。
- ◆ボランティアを取り入れていくことなどにより参加しやすい費用とします。
- ◆スケールメリットを生かして、協会の運営する施設合同事業を実施します。

(イ)自主事業の構成

東永谷地区センターでは、ニーズを踏まえて、地域の交流を促進し、参加し易く、魅力のある事業を計画していきます。

(1) 高齢者から若者まで心と体の健康と元気を目指す事業

『エアロビクス教室』『リンパ体操教室』『関節を柔らかくヨガ教室』『押し花アート』他

(2) 子どもと親が楽しく参加できる育児関連事業

『BABY の健康体操』『夏の親子木工教室』『雑ずし作り』『親子フィットダンス』他

(3) 男性の自立や地域デビューを促す事業

『男の厨房』『本格手打ちそば教室』『オリジナルパン作りマイパン工房』他

(4) 地域との結びつきを考え、地域発展・青少年健全育成のための事業

『はじめてのフットサル』『楽しい科学の実験教室』『わんぱく夏休み』『ナトリウム体験と天体観察教室』他

(5) 港南区区民利用施設協会10施設合同事業

地区センター(港南、東永谷、野庭)・コミュニティハウス(桜道、日野南、野庭すずかけ、上永谷日限山、港南台)・下野庭スポーツ会館

地域防災力強化に向けて ~横浜市民防災センター・地球情報館などの見学~

(6) 大人の勉強、誰もが気になる制度、知って楽しい事業

『大人の勉強会介護保険・後継人制度』『原語で韓流を楽しむハングル語入門』他

(7) センターまつりと関連する事業

地域ケアプラザ、各学校との連携をはじめ、コンサート出演などで地域の福祉ホームや活動ホームとの交流を深める。

●スポーツ及び子供対象の事業については、必ず傷害保険に加入します。

6 施設の経営に関する考え方

- (ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について
- (イ) 効率的運営のための具体的な計画について
- (ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設の設置目的及び港南区区民利用施設協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度に資する円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、協会及び各館並びに事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。

さらに、緊急を要する修繕など施設の安全対策の向上に積極的な対応に取り組みます。

また、近年、エコ・温暖化への取り組みが広がってきていますが、当協会においても、ペットボトルキャップやインクカートリッジの回収については、公共施設の役割と自覚し、今後も積極的に行って参ります。

なお、外部機関による第三者評価を受審し、評価結果をもとに利用者サービスの向上など、施設運営に反映するとともに各館の運営については、地域と連携した運営事業について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、安心して、心地よい』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① ｽｰﾌﾟﾗｲﾄﾞを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用
- ⑤ 災害時に利用者の安全を図る等防災対応能力の向上

などの点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めます。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

現在は市の限度単価を採用し、稼働率については、前年の稼働実績(率)を基に、館のPR強化、サークルの育成、休日・夜間の利用促進などにより、利用率の向上を目指すこととします。

将来、稼働率向上等による、より以上の収入増加があった場合、

- ① 利用者への還元
 - ② 稼働率向上を図る
- ための割引料金制の導入などを検討していきます。

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

(ア) 職員の配置及び採用について

(イ) 職員の研修計画について

(ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員(館長1名・副館長2名)		時給職員(スタッフ14名)	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前(2名)	9時00分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後(2名)	13時00分～17時00分
		夜間(2名)	17時00分～21時00分
		作業(1名)	7時30分～10時30分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

管理運営の統括責任者として、職員の労務管理、館の経理、緊急時の対応、自主事業の企画・実施、スタッフの研修等各種の職務を職員に指示するため、広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲のある人材を選考します。

副 館 長

館長不在時には館長代理としての責務を担い、またスタッフをリードする立場から指導力及び協調性を兼ね備えた、地区センターの運営に意欲のある人材を選考します。

ス タ ッ フ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報取り扱い10か条』を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

事業計画書様式2-(9)

8 緊急時対策について

(ア)防犯、防災の対応について

(イ)その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア)防犯、防災の対応について

○防犯の対応について
開館時間内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。具体的ケースについては、下欄の分担表により対応します。
夜間(閉館中)については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察署・消防署等に連絡が行くようになっています。

○防火・防災
館長に防火管理者の資格を取得させており、策定した防火計画に基づき対応します。また、消防署の協力を得て、毎年消防・防火訓練を実施します。
設備関係については、法令による保守・点検を実施し、異常の場合にきちんと機能する状態を保持します。
なお、激甚災害発生時には、利用者の安全確保を図るための対応策を充実させるとともに、地域に貢献するため区と連携し、災害時の施設活用等行政の指定避難施設の役割を補充します。

(イ)その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて自動体外式除細動器(AED)を設置するなど、初期対応に生かします。

◎分担表<0-テーション勤務のため最小配置人数が3人となるため>

職員	A	B	C
役割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

◎緊急連絡網

- ①警備委託会社等
- ②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等』
- ③施設職員、地区センター委員会委員
- ④施設協会事務局、区役所

自主事業計画書(1)

団体名 港南区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ー楽しく踊って健康にー エアロビクス 全10回	一般	142,000	97,000	45,000	90,000	42,000	10,000
	30人						
	1,500円						
ー全身を清らかにー リンパ体操 全6回	一般	100,000	50,000	50,000	63,000	30,000	7,000
	50人						
	1,000円						
ー自分で作る！ー 男の厨房 全3回	一般(男性)	70,000	40,000	30,000	24,000	40,000	6,000
	10人×3回						
	1,000円						
ー季節の花を楽しむー 押し花アート 全8回	一般	104,000	40,000	64,000	48,000	50,000	6,000
	20人						
	3,200円						
ー親子でかっこよく踊ろうー 親子ダンス教室 全5回	小学生と親	130,000	80,000	50,000	80,000	40,000	10,000
	50人(25組)						
	1,000円						
ーリサイクル手芸ー パッチワーク体験 全1回	一般	20,000	10,000	10,000	9,000	8,000	3,000
	20人						
	500円						
パソコン講座2012 前期 A:パソコン(基礎) 全4回 B:インターネット(基礎) 全4回	一般	142,000	82,000	60,000	80,000	50,000	12,000
	10人×2(20人)						
	3,000円						
ー身近の自然を描こうー はがき絵入門 全3回	一般	35,000	20,000	15,000	15,000	18,000	2,000
	15人						
	1,000円						
《10施設合同事業》 「地域防災力強化の ための施設見学」	一般	42,000	24,000	18,000	0	0	42,000
	総計40人						
	1,500円						
ー介護保険・成年後見人制度を知ろうー 大人の勉強会 全1回	一般	15,000	15,000	0	8,000	0	7,000
	30人						
	無料						
ーダンス&フィットネスー 親子フィットダンス「秋」A・B 各コース全5回	2歳～未就学児 と保護者	130,000	80,000	50,000	80,000	40,000	10,000
	25組(50人) ×2コース						
	1,000円						
ー関節を柔らかくー 健康ヨガ教室 全6回	一般	40,000	20,000	20,000	36,000	4,000	0
	20人						
	1,000円						
No. 1		970,000	558,000	412,000	533,000	322,000	115,000

自主事業計画書(2)

団体名 港南区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
一体の中から健康にー 医食同源料理 全5回	一般	140,000	80,000	60,000	35,000	100,000	5,000
	10人						
	6,000円						
パソコン講座2012 後期 A:パソコン(応用) 全4回 B:インターネット(応用) 全4回	一般	142,000	82,000	60,000	80,000	50,000	12,000
	10人×2(20人)						
	3,000円						
ー港南再発見ー 郷土の歴史散策 全8回	一般	73,000	43,000	30,000	56,000	10,000	7,000
	30人						
	1,000円						
ー新そば粉が美味しいー 本格手打ちそば教室 全1回	一般	45,000	25,000	20,000	12,000	31,000	2,000
	20人						
	1,000円						
ー赤ちゃん育児教室ー BABYの健康体操 全3回	3ヶ月～はいはい前	28,000	18,000	10,000	18,000	8,000	2,000
	10組						
	1,000円						
ーオリジナルパン作りー マイパン工房 全1回	一般	24,000	20,000	4,000	11,000	10,000	3,000
	20人						
	200円						
ー言語で韓流を楽しむー ハングル語入門 全3回	一般	39,000	31,000	8,000	15,000	19,000	5,000
	20人						
	400円						
No.2		491,000	299,000	192,000	227,000	228,000	36,000
No.1		970,000	558,000	412,000	533,000	322,000	115,000
総合計		1,461,000	857,000	604,000	760,000	550,000	151,000

わんぱくサタデー事業計画書

団体名 港南区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	わんぱく事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
わんぱく おはなしの森 各受付全8回	幼児・保護者 ～小学校低学年	40,000	40,000	0	32,000	6,000	2,000
	20人						
	無料						
わんぱく はじめてのフットサル [春] 全5回	小学生と親	55,000	35,000	20,000	25,000	25,000	5,000
	20組40人						
	1,000円						
わんぱく 七夕の短冊を飾ろう!	幼児～高校生	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	400人						
	無料						
わんぱく夏の 親子木工教室 全1回	幼稚園・小学生と親	33,000	19,000	14,000	10,000	20,000	3,000
	20組(40人)						
	700円						
わんぱく夏休み 冷たいスイーツ作り 全1回	幼稚園～小中学生	21,000	17,000	4,000	9,000	11,000	1,000
	20人						
	200円						
わんぱく夏休み 天体望遠鏡作り 全1回	小学3～6年生	70,000	25,000	45,000	0	65,000	5,000
	30人						
	1,500円						
わんぱく夏休み プナ列島体験教室 全1回	小学3～6年生	10,000	10,000	0	0	9,000	1,000
	30人						
	無料						
わんぱく はじめてのフットサル [秋]全5回	小学生と親	55,000	35,000	20,000	25,000	25,000	5,000
	20組40人						
	1,000円						
わんぱく 楽しい科学の実験教室 全1回	小中学生	20,000	20,000	0	10,000	8,000	2,000
	30人						
	無料						
わんぱく クリスマスのお菓子作り 全1回	小中学生	36,750	31,500	5,250	7,000	28,000	1,750
	15人						
	350円						
クリスマス・スペシャルイベント おたのしみ人形劇 全1回	幼児～小学生・一般	30,000	30,000	0	20,000	8,000	2,000
	50人						
	無料						
わんぱく 春色雑ずし作り 全1回	小中学生	37,750	32,500	5,250	7,000	29,000	1,750
	15人						
	350円						
		413,500	300,000	113,500	145,000	239,000	29,500

自主事業別計画書(1)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
一楽しく踊って健康にー エアロビクス	(目的) ダンスと音楽をとり入れた教室を求めるアンケートの声に応じて本年はエアロビクスを、体に良い有酸素運動の講座として取り上げ若い層にも参加を呼び掛ける。 (内容) 横浜市体育協会にご協力を仰ぎ、まずは基本からゆっくりとした進度で無理のないカリキュラムに沿って講座を進める。音楽に合わせて体を思いっきり動かすことによってストレスの発散のにもなり一挙両得の講座と言える。	5～9月・(10回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一全身を清らかにー リンパ体操	(目的) 日頃の疲れやストレスによるリンパの滞りをリンパ体操で流れをスムーズにして健康な体に導く。 (内容) 一般の体操と違い、体の仕組みを知らながら緩やかな動きでリンパの流れを活性化させ体を内部から清らかにしてゆく。ポイントを学習して家でも行うことにより日々の健康に役立ててもらう。	5～7月・(6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一自分で作るー 男の厨房	(目的) 男性も料理作りに興味のある方がたいへん多い。また、ひとりで食事される方もかなりいらっしゃるため、自分で夕食を作り、仲間と一緒に食す楽しみを味わっていただく機会を設ける。 (内容) 晩御飯の時間帯ということで、夕方からの料理開始となる。仲間と共に楽しく夕食をいただく。食材や、人員は【地元地域の南高商店会の皆様】のご協力を得て実現する。	5～7月・(3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
一季節の花を楽しむー 押し花アート	(目的) 自宅の花壇や道端に咲いている季節の花をモチーフにしてテーブルクロスやコースターなどを作り生活に美と潤いを感じてもらう。 (内容) 身近に咲いている季節の草花を使い思い思いの作品に仕上げる。12月には来年に向けてのカレンダーも作る。 【港南区街のアドバイザー】	5～2月・(8回)

自主事業別計画書(2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
一親子で かっこよく踊ろうー 親子ダンス教室	<p>(目的)</p> <p>替で今流行のキッズダンスを親子で踊って楽しむ。見ている方も思わず体を動かしたくなるようなカッコイイダンスを親子で憶えて、いろいろな場面で披露してもらう。</p> <p>(内容)</p> <p>小学生を低学年と高学年に分けてそれぞれの振り付けを憶えて音楽に合わせて親子でかっこよく踊る。 【南区街のアドバイザー】</p>	5~7月・(5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ーリサイクル手芸ー パッチワーク教室	<p>(目的)</p> <p>エコリサイクルの意識を高め、身近なものからの工夫などについて理解を深め、実践としての作業をして作品を完成させる。</p> <p>(内容)</p> <p>どこの家にもある余布を利用して簡単なパッチワークの小物を作る。 【当地区センター利用団体の協力】</p>	6月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン講座2012 前期 A:パソコン(基礎) B:インターネット(基礎)	<p>(目的)</p> <p>パソコンが広く普及している現状ではあるが、その対応と要望をふまえての学習講座を開催する。</p> <p>(内容)</p> <p>Aコースでは、XP一般使用方法。Bコースでは、インターネット利用対応。共通項として、パソコンの安全で基本的な使用方法と仕組みを学び、ワード文書や暑中見舞いはがきなどの作成ができるように指導する。 【港南区街のアドバイザー・ys-net】</p>	7月・(各コース4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ー身近の自然を描こうー はがき絵入門	<p>(目的)</p> <p>お友達や親しい人にお便りするとき、ちょっと絵を添え心温まる手紙にして思いを届ける。</p> <p>(内容)</p> <p>絵を描くのは苦手という方にもちょっとしたコツを教えて気軽に描けるように指導する。何枚か描いているうちに描くことの喜びを知る。 【港南区街のアドバイザー】</p>	6~8月・(3回)

自主事業別計画書(3)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ー10施設合同事業ー 「地域防災力強化のための施設見学」	(目的) 昨年3月11日に発生し、東北地方や関東沿岸部に壊滅的な被害をもたらした東日本大震災を機に防災対策の再考が求められている。横浜市においても防災対策の見直しを行う一方、横浜市の震災対策の基本課題は防災基盤の整備促進や地域防災力の強化などとなっている。そのうちの「地域防災力の強化」のために「横浜市民防災センター」、「地球情報館」などを見学し、防災に対する知識や技術を養い市民一人一人の防災意識を高める。 (内容) 横浜市にある防災施設の中から、災害などに対する様々な体験施設のある「横浜市民防災センター」、地球温暖化を始めとする気候変動の解析・将来予測・地震や地球内部変動の解明などを行っている「地球情報館」などを見学して、参加者が防災意識を高め、防災取組の契機となるような事業にする。	9月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ー介護保険 ・成年後見人制度を知ろうー 大人の勉強会	(目的) 介護保険料は払っていても実際にその使い方が分からない。また認知症や一人暮らしの老人の方々の私財管理などの問題点や遺言書の正しい書き方などについて学び生活に役立つようにする。 (内容) 老々介護と言われている今の時代、介護の世話にならなければ生活してゆけない家族が増えつつある。また自分の死後周りの者が困らないようにその道の専門家に指導を仰いで正しい知識を身に着けいざという時に困らないように学習する。	9月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ーダンス&フィットネスー 親子フィットダンス Aコース・Bコース	(目的) 例年人気の講座である。ストレスの溜まりやすい育児期の母親と幼児が体を動かしふれあいを楽しみながら友達を作る。 (内容) 親子で音楽に合わせてダンスを楽しむ。順番に保育を担当し、親だけのダンスタイムで思い切り体を動かす。また、順番にそうじ当番となり、モップ掛け等をする。最終回には、プレゼントを授与。なお、このクラスは例年、地区センターまつりのふれあいコンサートにおける「ふれあいコンサートの団体発表」に出演することも大きな目標としている。【南区街のアドバイザー】	9～11月・(5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ー関節を柔らかくー 健康ヨガ教室	(目的) 健康維持に大きな関心が持たれている昨今、体に無理なくやさしく気軽に始められるヨガで心と体を健やかにすることを目的とする。 (内容) ヨガで精神をリラックスさせるポイントを覚える。基本的なヨガのポーズを教わり、1ポーズずつ確実に実行する。ポーズをとるのが難しい場合は、できる範囲で行い、少しずつ完成形に近づけ、健康への誘いとする。 【磯子区民活動支援センター講師・ヨガ学会師範】	9～11月・(6回)

自主事業別計画書(4)

事業名		実施時期・回数
一体の中から健康にー 医食同源料理	<p>(目的) 飽食の時代と言われている現在、薬やサプリメントなどに頼ることよりも、毎日摂る食事の内容を見直して、「自分の健康は自分で管理する」を目標にする。</p> <p>(内容) 食材だけではなく、素材が持つ働きや効能について学びながら巷で話題の薬膳風の料理を実践で試みる大変興味深く楽しい講座である。 【港南区街のアドバイザー・港南区食育推進委員・当地区センター利用団体講師】</p>	9～1月・(5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン講座2012 後期 A:パソコン(応用) B:インターネット(応用)	<p>(目的) パソコンが広く普及している現状ではあるが、その対応と要望をふまえての学習講座を開催する。</p> <p>(内容) Aコースでは、XP発展使用方法。Bコースでは、インターネット利用の発展。共通項として、デジカメのパソコンにおける安全で基本的な使用方法と画像処理を学び、ワード文書や暑中見舞いはがきなどの作成ができるように指導する 【港南区街のアドバイザー・ys-net】</p>	10月 (各コース4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ー港南再発見ー 郷土の歴史散策	<p>(目的) 地元の成り立ちや歴史について子供たちに伝えていきたいが詳しいことが分からないので散策しながら勉強し新しい発見をする。</p> <p>(内容) 地元の歴史に詳しい講師に資料などを用意してもらい地図を頼りに実際に回ってみる。旧家などに前もって連絡して見せていただいたり普段は見過ごしてしまうような道標・地蔵尊なども見て回る。</p>	10月～1月・(8回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ー新そば粉が美味しいー 本格手打ちそば教室	<p>(目的) 新そば粉が入荷する季節において、より深い味わいを目指しそばを打ち、そばの効能や今まで知らなかった様々なそば料理の存在を認識する。</p> <p>(内容) 新そば粉を使用して、家族4人分のそばを打つ。そばの効能や様々な料理法があることを学ぶ。講師作成のそばを試食する。 【シルバー人材センターほか】</p>	11月・(1回)

自主事業別計画書(5)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ー赤ちゃん育児教室ー BABYの健康体操	<p>(目的)</p> <p>寒い季節、ママと赤ちゃんは家に閉じこもりがち。そこで、この時期こそ、赤ちゃんの健康のためにママ自身が仲間とともに楽しく取り組むことができるピクスを開催。子育て中のお母さん同士の情報交換などしてお友達作りの場として提供する。</p> <p>(内容)</p> <p>3ヶ月からははい前の赤ちゃんとママが対象となる。ベビーマッサージをしたり、音楽にあわせて体を動かしたり、楽しくピクスする。 【南区街のアドバイザー】</p>	2月・(3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ーオリジナルパン作りー マイパン工房	<p>(目的)</p> <p>米粉や残り物のごはんなどを使ってパン作りを楽しむ。保存料や添加物は使わない自家製のパンで生活に安心と美味しさを味わってもらう。</p> <p>(内容)</p> <p>餅つき機を利用して生地を捏ね成型することによって手間を省き多くのパン作りに挑戦してもらう。作りたてのオリジナルパンの美味しさを堪能して毎日の生活に取り入れるようにしてもらう。</p>	2月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ー原語で韓流を楽しむー ハングル語入門	<p>(目的)</p> <p>昨今大流行の韓流ドラマや映画を字幕なしでも楽しめるようにハングル語を勉強しようと思っている方たちのための第一歩になればとの取組講座。</p> <p>(内容)</p> <p>ハングル文字の成り立ちや文字の持つ意味や、単語を勉強する。ヒーリングしながら耳慣れさせて将来字幕なしでも楽しむことが出来るように慣れ親しんでもらう。</p>	3月・(3回)

わんぱくサタデー事業別計画書(1)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく おはなしの森	<p>(目的) 本に親しんでもらうきっかけを作る。親子の積極的なふれあいの機会を作り出すことを目的とする。</p> <p>(内容) 読み聞かせ2グループに交代で担当してもらう。わくわく楽しい手遊び絵本、みんなで一緒にわらべ歌絵本、おはなしに引き込まれる絵本等各グループの特徴を生かした読み聞かせの会にする。今年度は、パネルシアターを用意しておはなしの世界をより、広いものとする。 【港南区街のアドバイザー・子育て支援サークル】</p>	4~3月・(8回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく はじめての フットサル「春」A/B	<p>(目的) 大人気のスポーツ教室となり、皆様の要望に応じて、今年度も親子一緒に企画にし試合形式で楽しんでもらう。</p> <p>(内容) ゴールの大きさは、小学生までのサイズその他、通常サイズまで設備あり。幼稚園から小学生までのはじめてフットサルを経験する子供たちに対応し、クラス分けした親子での練習メニューで指導する。 【地域在住の南高校サッカー部OB】の協力による。</p>	5~7月・(5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 七夕の短冊を飾ろう!	<p>(目的) 七夕の季節を感じ、日本に古くからある慣習を大切にするとともに来館者みんなで楽しんでもらう。</p> <p>(内容) センターで用意した笹竹を館内に飾る。短冊にそれぞれ願い事を書いて笹竹に結びつける。例年400名近くの方々の参加を得ている。</p>	7月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 夏の親子木工教室	<p>(目的) 講師の指導のもと親子で作りたいものを選び、作品を完成させることで達成感を味わい、物を大切にすることを学ぶ。親子で参加することで親子のコミュニケーションをはかる。</p> <p>(内容) 講師陣が用意してくれた木材を使って親子で道具を駆使し協力して一つの作品を完成させる。夏休みの良い思い出になるような講座にする。【当地区センター利用の神奈川県土建組合神奈川支部の協力】</p>	7月・(1回)

わんぱくサタデー事業別計画書(2)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく 夏休み冷たいスイーツ作り	(目的) 男の子向けの木工作りに対抗して女の子向けのスイーツ作りを企画する。簡単に作れて家族の皆に食べさせてあげられるようなメニューを2~3品挑戦する。 (内容) 季節の果物などを使い見た目にもきれいで涼しさを感じるようなスイーツ作りをする。	8月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 一本格工作教室 月のクレーターも見える天体望遠鏡作り	(目的) 天体や宇宙科学にもっと興味をもってほしいという願いから、今年も昨年に引き続き宇宙にテーマを定め、天体望遠鏡を作ったり、ビデオを見たり、楽しんで学習することを体験する。 (内容) 県立青少年センターの講師陣に組み立て式天体望遠鏡の作り方を指導していただきそのあと天体に関するビデオを鑑賞する。四季の星座の観察方法も一緒に勉強する。 【神奈川県立青少年センター科学部の職員の協力】	8月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 夏休みin南高一星の観察教室 南高校でプラネタリウム体験と天体観察	(目的) 天体望遠鏡作りと併せて宇宙の神秘プラネタリウム体験をし、地球外の星の未知の世界に思いを馳せる。 (内容) 市立南高校と南高校地学部のご協力を得て、プラネタリウム体験学習に臨む。センター会議室において、レクチャーを受け、その後、南高校へ引率し、3階プラネタリウム室に入室後、星の投影開始。対象は、理解度の点から小学3~6年生にしぼる。 【横浜市立南高校・同地学部】のご協力による。	8月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく はじめてのフットサル「秋」A/B	(目的) 大人気のスポーツ教室となり、皆様の要望に応じて、今年度も企画するにいたる。ただし、「秋」コースは「春」コースのクラス分けとは異なる分け方をするため、また、指導方法も違うのであえて、別事業としている。 (内容) 「春」コース経験の子どもたちと全くのはじめての子どもたちへのメニューをそれぞれ考えて指導する。体力差がたいへん大きくなっており、個々の能力も随時考慮しながらクラス編成を行うことが必要である。 【地域在住の南高校サッカー部OB】の協力による。	9~10月・(5回)

わんぱくサタデー事業別計画書(3)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく 楽しい科学の実験教室	(目的) 理科、科学にもっと興味をもってほしいという願いから、楽しみ・おもしろさから入る科学実験工作教室を企画。 (内容) リサイクルや身近な物品で作って科学の不思議を実験する。低学年は、保護者と共に、楽しくおもちゃ作りを体験できる。 【地域在住のNPOおもしろ科学たんけん工房】の指導による。	11月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく クリスマスの お菓子作り	(目的) 子どもたちのアンケートでたいへん多かったクリスマス用お菓子作りを継続企画。作ることの楽しさを感じてほしいとともに家族にも食して喜んでもらう。 (内容) 子ども向けのお菓子を考え、デコレーションもクリスマスらしい楽しいものにする。後片付けもきちんとできるように指導する。 【港南区街のアドバイザー・戸塚区および泉区民活動支援センター講師】	12月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス スペシャルイベント おたのしみ人形劇	(目的) パソコンやテレビゲームばかりの昨今の子どもたち。生で演じる人形劇の楽しさおもしろさを家族とともに感じてほしい。 (内容) 地域で活動中の人形劇団に依頼。クリスマスらしい楽しい飾りつけや劇団のパフォーマンスに感動しながら良き思い出づくりにもつこう。プチプレゼントも用意している。 【港南区街のアドバイザー】	12月・(1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 春色雛ずし作り!	(目的) 春の声を待ち望む2月下旬、子どもたちでも作れる春色の雛ずしを作り、お料理の楽しさを実感する。(例年はバレンタインチョコづくりなどで昨年から趣向を変え和の趣に変えてみた。) (内容) 身近にある牛乳パックを型にしたり厚紙を器代わりにするなど工夫を凝らして簡単にできる春色の彩の雛ずしを作る。	2月・(1回)

(様式10)
平成24年度

収支予算書

施設名 東永谷地区センター

収入の部

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,150				0	横浜市より
利用料金収入	2,995					
自主事業収入	718				0	
雑入	948	0	0	0	0	
印刷代	300				0	
自動販売機手数料	300				0	
その他(預金利子)	1				0	
その他(カラオケ使用料)	200				0	
その他()	147				0	自動販売機電気料他
収入合計	40,811			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,818	0	0	0	0	
給与・賃金	18,243				0	
社会保険料	1,639				0	
通勤手当	800				0	
健康診断費	118				0	
勤労者福祉共済掛金	18				0	
事務費	1,180	0	0	0	0	
旅費	30				0	
消耗品費	600				0	
会議旅費	20				0	
印刷製本費	50				0	
通信費	270				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	100				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	40				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	0				0	
手数料	50				0	
地域協力費	0				0	
その他(諸費)	10				0	
事業費	1,875	0	0	0	0	
自主事業費	1,461				0	委857参加費604
わんぱくホリデー	414				0	委300 参加費114
管理費	13,424	0	0	0	0	
光熱水費	8,000	0	0	0	0	
電気料金	3,800				0	
ガス料金	2,000				0	
水道料金	2,200				0	
清掃費	1,300				0	
修繕費	600				0	
機械警備費	216				0	
設備保全費	3,308	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	1,742				0	
消防設備保守	180				0	
電気設備保守	510				0	
害虫駆除清掃保守	76				0	
その他保全費	800				0	
共益費	0				0	
公租公課	1,100				0	
事務経費	1,416				0	
ニーズ対応費	998				0	
支出合計	40,811	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--